



2019-20年度
国際ロータリーのテーマ
RI会長：マーク・ダニエル・マローニー

今月のロータリーレート 1\$=108円

2019-20年度 ◆クラブテーマ◆

【原点回帰】

会長：橋本 孝来 副会長：森田 安高

幹事：大田 次男 副幹事：東上里 和広

地区ガバナー：新本 博司氏 奉仕の実践/平和で明るい未来

今週の御嶽の紹介 名蔵御嶽(ナグラオン・ノーラオン) 名蔵

「名蔵御嶽」は名蔵集落のはずれ、キビ畑の端にあります。御嶽の後方には、沖縄県で最も高い於茂登岳を見ることができます。この「名蔵御嶽」は、於茂登岳をイビとして祀っていると伝えられる御嶽です。名蔵集落に多い台湾出身者達により、他集落の結願祭にあたる「土地公祭」が毎年旧暦8月中旬頃に開催されます。

御嶽の伝承によれば名蔵に3人の兄弟がいました。兄の発金は腕力の強い乱暴者で、神を敬う心がありませんでした。ある日、妹のオモトオナリのもとへ女神が現れますが、発金はお告げを信じないばかりか神を挑発、霊物の大猪・大ザメを退治します。このためオモト大主神は発金の全身にシラミをわかせます。噛まれて半死状態になった発金は怒って妹を殺害し、数日後に息絶えます。妹は神によって丁寧に葬られ、弟の玉皿は神威に感激して礼拝所を建て、神をあがめたそうです。

「名蔵御嶽」遠景



「名蔵御嶽」拝殿



10月30日(水)例会報告

《司会進行：松尾 和彦》

ロータリーソング：手に手つないで 四つのテスト

ソングリーダー：佐久本 達

メイクアップ：我那覇 宗善 小林 正道 前木 繁孝

会 員 総 数	44名
出席義務会員	43名
出 席 数	25名
欠 席 数	18名
出 席 率	58.14%
通算出席率(10月)	53.49%

★11月のプログラム 11/13(水)最新心肺蘇生法講習会&夜間例会 11/20(火)ゲスト卓話:特別支援学校長 古我知博樹氏

例会日 水曜日 12:30~13:30
例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町1-1-4

TEL/FAX(0980)83-2917
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>
E-mail ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp

◆◆◆会長挨拶:橋本 孝来◆◆◆



皆さん、こんにちは。先週はIM退会が宮古島でございました。参加者が180名と非常に大人数で賑やかな会でした。個人的なお話をすると、初宮古島上陸でして、何故いままでこなかったのかなと思います。大田さんの運転で、ちょっと空いた時間に伊良部大橋を渡って、それから下地島空港に行きました。他の空港とはちょっと違って、アジアテイストな感じの空港で、別の国に来たような感じだねと、あそこから成田に飛ぶことはまず無いだろうと話ながら来ました。佐良浜は漁港なんです。港から階段状に色とりどりの家屋が並んでいて、ちょっとしたエーゲ海の離島の島みたいな感じの風景で綺麗だなと思いました。なかなかカラフルで、でも色あせた家屋が多かったのが残念でしたが、とっても綺麗でした。話は変わりまして今月、最新心肺蘇生法、ハートセーバーコースの講習を予定していますが、皆さん方にはFAX等でご案内がいつていると思います。今月は、乳がんのキャンペーンの月になっていまして、いわゆるピンクリボンの月間になっております。実は、女性のがん死亡率で一番高いのは乳がんなんです。他の胃がんや大腸がんは、だいたい年齢を追うにしたがって確率が増えていきますが、乳がんは40代から70代ぐらいで、その後むしろ減っていくパターンです。ちょうど、家庭においても、社会においても、地域においても、重い責任というか、そういう年代の女性がかかる病気ということです。受診にはマンモグラフィや乳腺とかは女性の技師が全部対応いたしますので、必ず受けて頂きたいなというふうに思います。他の臓器の治療と違って、臓器の欠落症状というのがございますが、内視鏡で治る場合もありますけれども、胃がんとか大腸がんとかは、部分的に切除というのがありますが、精神的なダメージは置いときますけれども、臓器の欠落症状がないということで、ぜひ、受診をお願いしたいと思います。本当は、キャンペーンを盛り上げるつもりで、サザンゲートブリッジをピンク色に染めるというプランを立てておりおましたけれども、台風で出来ずに残念でしたが、来年はピンク色に染めたいと個人的には考えております。今日は、JTAの金城さんに卓話をして頂きます。どうぞよろしくお願いたします。

◆◆◆幹事報告:大田 次男◆◆◆

先だっのIM大会の参加者の皆様お疲れ様でした。盛り上がり無事に石垣に帰って来ることができました。次には地区大会が控えております。ちなみに地区大会におい

ては、現在の参加の意思を示している方は20名ほどいます。事前に事務局の方から案内されていますが、本日中に登録しますと1万ですが、それ以降だと1万2千円になりますので、予め参加出来るという方は本日中に登録料の1万円のお支払いをお願いいたします。大会参加を締め切った訳ではありません。早期登録の締切りが本日ということですので、お間違えのないようお願いいたします。10/19台湾の台東区RC創立38周年の祝典が開かれました。私たちはIM大会等の日程の都合上、参加していませんでしたが、クラブから祝電を発信いたしました。地区バギオ支援基金より、卓話の呼びかけをして頂ければ有り難いという依頼が届いております。去った4/3の当クラブの例会において北谷インターナショナル法律事務所代表弁護士の池田さんが「LGBTの現状と企業の取組」について卓話した内容がロータリーの友12月号「卓話の泉」に掲載されることになりましたのでご報告いたします。第7回日台ロータリー親善大会(福岡大会)が2020年3月6日(金)にニューオータニ博多で行われます。参加される方は登録料2万2千円となっておりますので、11/29までに事務局の方までご連絡をお願いいたします。東京小石川RCが来年4月創立50周年を迎えることになりましたとのご案内がきており、来年3/27にホテル椿山荘東京で記念式典・祝賀会が行われます。世界大会の出席を本日中に意思表示をお願いします。来年6/4~9日までの日程で参加者を募っております。現在、検討中も含めて14名程度の方が参加の意向を示しています。まだまだ参加者を募っておりますので、よろしくお願いたします。地区職業奉仕セミナーのご案内が届きました。「イノベーションなくして事業承継なし」を題材に(株)船橋屋代表取締役の渡辺雅司氏に講演をすることでクラブに呼びかけております。来年1/24アイビーホールにて行われます。正式にガバナー公式訪問に関する連絡が届いております。ご承知の通り12/4(火)にアートホテル石垣島にて、会長・幹事会、クラブ協議会、その後例会が行われます。地区大会に合わせた日程の祝日になります2/11にロータリーデーinOkinawaがパレット久茂地前広場で行われます。その日は祝日となっております、12時から18時までです。那覇へお出かけの際は、是非寄って頂きたいと思っております。ガバナー事務所より所要要覧が英語版と日本語版の注文受付が出来るようになりましたことです。世界ポリオデーが去る10/24でした。その翌日に、野生型ポリオウイルス3型が根絶されたと発表がありました。ポリオウイルスには3種類あり、2型と3型は根絶され1型は94件残っていることです。日本のロータリー100周年実行委員会よりロータリーに関する意識調査のアンケート依頼が届いております。会長及び会員4名となっておりますので、会員4名につきましては後日、連絡いたします。

北上RCから特産品のお礼が届いております。当クラブから特産品としてゴーヤカンパニー(有)の島豚ごろごろをお送りいたしましたのでご報告いたします。

◆◆◆ 会員卓話：金城 智子 氏 ◆◆◆

日本トランスオーシャン航空(株) 支社長

◆テーマ◆

「JTA価値創造の取組」について



今回は、私が 3 月まで担当しておりました価値創造の取り組みについてご紹介します。弊社は、沖縄のために、沖縄で生まれ沖縄で育った航空会社です。その背景として弊社の生い立ちをご説明いたします。先島航空路の生みの親は、当時の沖縄旅行社儀間光裕社長と牧志石垣市長、潮平寛保琉球海運八重山支店長の 3 人と言われています。1955 年沖縄旅行社が CAT 航空(第二次世界大戦が終了して退役した米国空軍士官のひとつとしてつくられた会社。)を那覇＝石垣、那覇＝宮古間をチャーター飛行したのが、先島路線の初飛行と言われています。その 1 年後の 1956 年に沖縄旅行社と CAT 航空の提携により、この 2 路線が開設されました。その後、CAT 航空との提携先が琉球航空運輸株式会社、那覇空港ターミナル社へ引き継がれ、1964 年には、エアアメリカ社に引き継がれました。このときに、石垣＝与那国線も開設しています。しかしながら収支が悪化し経営困難となりエアアメリカは 1966 年に航空事業廃止を申請。米民政府は、日本航空、全日空、アロハ航空、ハワイアン航空へ、島内航空運営の打診を行いました。当時の島内航空運営は、赤字が必至であったことから、日本航空以外の航空会社は、引き受け拒否、最終的に国の資本が入っていた日本航空が引き受け、社内に、新会社設立のプロジェクトチームをつくり、1967 年日本航空と地元財界の合弁会社として南西航空が誕生しました。

こうして弊社は 1967 年に那覇＝石垣、那覇＝宮古、那覇＝久米島、那覇＝南大東、石垣＝与那国、石垣＝宮古の 6 路線を 40 人乗り 2 機と 9 人乗り 1 機の小型機で運航開始しました。その後機材は、64 人乗りの YS-11 型機が就航、1978 年に初のジェット機(130 名乗りの 737-200 型機)が就航。1986 年に初の本土線となる那覇＝松山線が開設、1993 年には社名を現在の日本トランスオーシャン航空(JTA)へ変更しました。さらに機材は、150 名乗りの 737-400 型機、現在の 165 名乗りの 737-800 型機への更新を経て、現在は、県外 9 路線、県内 3 路線 合計 12 路線を一日約 70 便運航しています。次に会社概要を簡単に説明します。社員数は 771 名、客室乗務員の育児休職者を含めると 800 名を超えます。主な事業内容は、航空運送事業、航空機整備事業。年間ご搭乗いただくお客様の数は、約 290 万人。営業収益は 2018 年度決算で約 419 億円。約

8 割が旅客収入です。営業利益は約 88 億で利益率 21%。航空会社は設備投資に備え、内部留保をしていかないといけないこと、また 8 割を占める旅客収入は、自然災害や伝染病、政治情勢やテロ行為などのイベントリスクの影響を大きく受けること、費用も燃油や為替の市況によって大きく変動するなど、収入・費用とも外的要因に左右され安定とは言えない状況のため、恒に利益率を最低でも 10%以上確保するよう計画を組んでいます。次にグループ会社を紹介します。JAL グループの航空会社は、JAL・JTA・RAC はよくご存知だと思いますが、大阪伊丹空港をベースにした JAIR、鹿児島空港をベースにした日本エアコミューター(JAC)、北海道の丘珠(おかだま)空港をベースにした北海道エアシステム(HAC)の他、来年夏の就航を目指す海外中距離 LCC 航空会社 ZIP AIR、国内外の LCC 航空会社 ジェットスター・ジャパンがあります。また沖縄地区の JAL グループ会社は、JTA・RAC の他に、石垣空港をはじめ県内 6 空港のハンドリングを担っている JAL スカイエアポート沖縄、セールスや空港売店を運営する JALJTA セールス、グループ内のシステムを管理する JTA インフォコム の 5 社があり、合計約 2000 名の仲間が働いています。

続いて現在のビジョンや活動内容をご説明します。創立 50 周年を迎え、2017-2019 年度中期経営計画を策定するにあたり、その拠り所となる会社のありたい姿について議論した結果、「沖縄に一番必要とされるフルサービスキャリア」を目指す、となりました。沖縄のお役に立つ「真のうちの翼」でありたい、という全社員の総意です。

そのありたい姿実現のために、次の 3 つに拘ります。

- ① 世界トップ水準の品質・・・安全を大前提に、高い品質・サービスをお客さまに提供し、選ばれ続けること。⇒企業価値の向上
- ② 企業体力・・・採算性を継続し、いかなる競争環境下においても存在し続ける⇒離島を含む県内の公共交通機関として安定経営を目指す。
- ③ 地域貢献・・・地元沖縄に根差し、地域から愛される存在であり続ける。⇒沖縄の企業として地域のお役に立つ存在になる。

JTA では、航空運送事業の枠を超えた取り組みを行うことで企業価値を高め、JTA ご利用のお客さま・他社ご利用の方・将来ご利用が見込まれる方のみならず、沖縄県をはじめとする地域・社会の進歩発展に貢献するよう取り組んでいます。企業価値を高めるために、新たな価値創造にも力を入れています。新たな価値創造とは、①社会のお役にたつ価値の創造(持続的な発展のため沖縄に今必要なこと)②一歩先をゆく価値の創造(沖縄から先行し日本を牽引(沖縄の進歩・発展に貢献)があります。具体的には、沖縄の企業として沖縄のお役に立つ活動として、①サービスに付加価値として「沖縄らしさ」を散りばめる。②産官学連携

③沖縄ブランド向上施策があります。①の「沖縄らしさ」の施策として例えば、客室乗務員・空港グランドスタッフの制服にかりゆしウェアを採用。来年更新される新制服では、パイロットの制服にもワンポイントでかりゆしデザインを採用しています。また機内販売では県産品を取り扱っており、機内誌でその作り手の想いも伝えています。機内誌 **Coralway** は、ディープな沖縄の魅力を紹介し、県内外から人気を博しています。島くとうばの継承・普及として、客室乗務員による機内アナウンス、機内で配布する島くとうばシールも人気です。

②の産官学連携として **JAL・JTA・RAC** は、沖縄県、石垣市、宮古島市、久米島町と包括的連携協定、琉球大学、沖縄国際大学、沖縄高等専門学校との包括連携協定を締結しています。それぞれのリソース・ノウハウを活用し地域との関連性をもたせた各種施策を展開しています。産官の取り組みでは、世界自然遺産推進活動や泡盛応援プロジェクトなど、産学では、講師派遣による寄付講座、課題解決型インターンシップの受け入れなどが、その一例です。③の沖縄ブランド向上施策としては、伝統文化の継承・普及として琉球びんがたを機内座席のヘッドレストカバーに採用しています。また、沖縄の伝統的な食文化である泡盛と琉球料理の普及にも取り組んでいます。県内のものづくり産業と観光の振興に寄与する目的で、昨年、第1回泡盛グランプリを開催し、入賞作品を **JAL** および **JTA** の機内誌で紹介するとともに、空港ラウンジへ提供しました。県内47酒造所の紹介を **JTAHP** で特集し、古酒の機内販売も実施しています。また来年の東京オリンピックで正式種目に採用されました空手について、発祥の地として訴求し、海外への認知度向上に寄与する目的で、空手ジェットを就航させています。また空手会館には大型の空手ジェットモデルプレーンを寄贈しました。近年健康志向が高まる中、全国的にサイクルツーリズムが人気ですが、冬の本土は路面凍結するため、冬でも路面が凍結せず暖かい沖縄は、サイクリストから注目されています。サイクリスト誘致に有効なのがニーズの高いバイクラックを絶景ポイントやトイレ・給水・食事休憩ポイントに設置すること。誘致を目的に石垣島、宮古島、久米島、本島北部・南部の自治体にバイクラックを寄贈しました。石垣市にもバイクラック34台を寄贈し、サイクルロードマップを制作、**YVB**、石垣市、石垣空港ターミナルの **HP** に掲載しています。どんなに素晴らしい施策を講じても発信しなければ響きません。沖縄ブランド力向上には、発信力の強化が必須となります。**JTA** では昨年3月にオフィシャルサイトを刷新し、**SNS** 機能として公式ツイッターを開設し、社員よりほぼ毎日、事業のことや地域の情報を発信しています。またストーリー性をもたせた **JTA** ジャーナルは、恒に新鮮でお役にたつ情報を発信しています。開設当初3000人だったフォロワー数が、現在約2万人に迫ります。また、ネー

ミングライツの取得も発信力強化に大きな効果があります。現在は、**JTA** ドーム宮古島だけの取得ですが、イベントとあわせて、開催地名の告知は訴求力があります。沖縄出身のスポーツ選手・スポーツチームを応援することでも、沖縄ブランド発信力を高めています。そして何といても特別塗装機の就航です。ジンベエジェットは、一人の社員のアイデアから生まれました。パイロットがお子さんといっしょに美ら海水族館でジンベエザメを観た際に、まわりのお子さんたちもとても騒いでよるこんでいたので、このサメが空を飛んだら子どもたちはびっくりして大喜びするだろう、と考え、直接水族館に手紙を送ったことがきっかけでした。このパイロットは現在 **JTACM** にも登場する佐々木キャプテンです。その他特別塗装機には、さきほど紹介した空手ジェット、ウルトラマン生みの親の出身地沖縄を **PR** するべくウルトラマンジェット、そして、みなさま記憶に新しいと思います **アムロジェット**。これも社員の熱い想いを形にしたものです。社員の企画だということに感銘を受けた **アムロさん**ご自身も海外からのトランジットの途中で見学され、このように機内で記念写真に応じてくださいました。テレビ **CM** は、企業を知ってもらうツールとして活用しています。現在放映中の客室乗務員編の他、社員編第二弾がまもなく放映開始となります。社員を身近に感じていただき、**JTA** を好きになってもらい、**JTA** の活動内容から沖縄に興味をもってもらう、いわゆる釣方式です。ここでも沖縄ブランド力向上の想いが込められています。発信力強化には地域イベントへの協賛や参加も欠かせません。地域を盛り上げ、住んでいる人が誇りに思う町づくり、また協賛イベントは機内誌や **HP** でも取り上げて観光誘致にも取り組んでいます。協賛イベントをいくつか紹介します。爬龍船フェスティバルは沖縄の伝統文化の継承を目的、ヒップホップダンスフェスティバルは、こどもの居場所づくり、夢を応援し健全に育成することが目的です。その他、石垣島トライアスロン、石垣島マラソン、与那国マラソン、やまねこマラソン、石垣島まつりなど、石垣市との包括的連携協定の一環としても様々なイベントに協賛しています。新たな価値創造の内、一歩先を行く価値とは、①先進的な技術の普及で社会の進歩発展に資すること、②イノベーションの創出で今までにない価値あるものを作り出すことを言います。社会のお役たつ社会的価値の創造として①社会貢献活動、②多様性の尊重、③働き方改革、④ **SDGs** への取り組みを行っています。①の社会貢献活動の一環で行っている次世代育成として、航空教室、職業講話、図画コンクール、折り紙ヒコーキ大会などを開催しています。また、こどもの貧困対策として、石垣島と宮古島にあるこどもの居場所へ、本島から大学生のボランティアを派遣していますが、その航空券は **JTA** が提供しています。さらに全島のこどもの居場所には学習漫画を寄贈しました。②については、誰でも生きやすい社会づくりを、いちやりばちよー

で一の文化が根付いている沖縄から、ということで、多様性への取り組みにも力を入れています。企業の LGBT の取り組みを評価する PRIDE 指標で、4 年連続最高位のゴールドを受賞しました。支援企業を増やす取り組みもしていますので、興味のある方は、お声かけください。③については、安全やより良いサービスは心身ともに健康な社員から、という考えで健康経営に力を入れています。健康経営優良法人ホワイト 500 に昨年沖縄県ではじめて認定されました。④の誰ひとり取り残さないをテーマにした世界の課題解決の SDGs では、17 の目標に向けて取り組んでいる主な内容をご紹介します。

⑤ こどもの貧困支援 ③アレルギーツアー受け入れ ④ 航空教室・図画コンクールダイバーシティ PRIDE 指標ゴールド ⑧健康経営ホワイト 500

⑨ 起業家支援プログラムへの参画 ⑩生活路線運営、自治体との包括連携協定

⑫ 燃料節減施策 ⑭サンゴの有性生殖、ビーチクリーン

⑮世界自然遺産推進活動

⑰世界自然遺産推進共同企業体設立

奄美・沖縄世界自然遺産登録推進活動としては、これまで官民や地域で温度差のあった取り組みを企業の連携を図ることで、官民地域一体となり、有効かつ持続的に行動しようということで共同企業体を結成しました。これは SDGs の日本の取り組みで最大の課題であるパートナーシップで目標を達成しよう、を実行するものとなっています。

まとめとして、これまで紹介した JTA 価値創造の取り組みの目的は、JTA の取り組みを見て、ふれて JTA を好きになってもらい、選んでいただくことで企業価値を高め、航空運送事業の領域を超えて沖縄のお役にたつ活動を行い、沖縄の進歩・発展に貢献することにあります。これが、52 年前に JTA 創立の趣旨であり、現在も社員の中にその DNA が、脈々と受け継がれていることを、みなさんに少しでも知っていただけましたら幸いです。

～例会風景～



本日のニコニコ

☆橋本 孝来氏:大濱達也さん、吉田さん、宮良薫さん、金城智子さん、上原晃子さん、今西さん
誕生日おめでとうございます。

☆南波 正幸氏:IM大会、参加御苦労様でした。

☆今西 敦之氏:台風 15 号、19 号、豪雨の災害にみまわれた方々にお見舞い申し上げます。

☆金城 智子氏:拙い卓話をご清聴くださりありがとうございました。

◆BOX ¥4,000 (累計 ¥108,000) ◆コイン ¥2,239 (累計 ¥33,769) 合計 ¥141,769

HAPPY BIRTHDAY



宮良榮子氏 5日(火) 山下暢氏 9日(土)
上原秀政氏 17日(日) 森田安高氏 19日(火) 東上里和広氏 21日(木)

